

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	保健体育	科 目	体 育	学 年	3	学 科	普通科
単位数	2	教科書	現代高等保健体育改訂版		出版社	大修館書店	
副教材							

学習の目標	各種の運動の合理的な実践を通して、自己の能力に応じて自らの力で運動能力を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうとともに体力の向上を図ります。 運動や健康の科学的な理解の上に立って運動を実践、公正・協力・責任などの社会的態度を育て、生涯を通じて明るく豊かで活力のある生活を営む資質や能力を育てます。
授業の概要	体力の強化を図るとともに積極的に授業に取り組む姿勢を養います。 集団の中の個人であること（意識の統一・やる気の共有）を自覚した行動をとると同時に、体力の向上を図ります。 アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、各種の運動を実践することで、自主的かつ安全に配慮する力を身に付けると同時に、運動の知識を深めます。

	期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点				
					①	②	③	④	
年間 学習 計画	1 学 期	集団行動 体づくり運動	集団走 体ほぐし運動 体力を高める運動 新体力テスト	・集団行動の行い方を学び、効率的に行動できるようにする。 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図る。 ・自己の体力・運動能力の状態を把握する。	◎	○	○		
		球技	ソフトボール バレーボール テニス	・各種球技の特性を理解し、技術・戦術を身に付ける。 ・ルールと審判法を学習し、公正な立場で、仲間と協力して、自主的な活動を行う。	○	○	◎	○	
		体育理論	生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ	・社会の変化とスポーツの役割について考える。 ・豊かなスポーツライフの設計をする。	○	○		◎	
	2 学 期	体づくり運動	体ほぐし運動 体力を高める運動	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図る	◎	○	○		
		球技	サッカー バスケットボール バドミントン	・各種球技の特性を理解し、技術・戦術を身に付ける。 ・ルールと審判法を学習し、公正な立場で、仲間と協力して、自主的な活動を行う。	○	○	◎	○	
		体育理論	日本のスポーツ振興 スポーツと環境	・日本のスポーツ振興の歩みについて考える。 ・スポーツと環境問題について考える。	○	○		◎	
	3 学 期	球技	サッカー バスケットボール バドミントン	・各種球技の特性を理解し、技術・戦術を身に付ける。 ・ルールと審判法を学習し、公正な立場で、仲間と協力して、自主的な活動を行う。	○	○	◎	○	

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準			
① 関心・意欲・態度	② 思考・判断	③ 運動の技能	④ 知識・理解
運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動する。 公正・協力・責任などの態度を身につけるとともに健康・安全に留意して運動する。	自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動の合理的な仕方を考え工夫する。	自己の能力と各種の運動の特性に応じた技能を高める。 自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な使い方を身に付ける。	運動の意義や必要性及び運動の特性と合理的な行い方を理解し知識を身に付ける。
評価の方法			
学習に関する関心・意欲や公正・協力・責任などの態度を評価します。 各競技のルールや技術の知識理解や運動能力の習得について評価します。 課題解決への思考・判断や出席状況などを考慮して総合的に判断します。			